

三小タイムズ

令和3年7月2日発行 校長 辻 久恵

水道キャラバン(7月1日)

水道キャラバンの方々からたくさんのご意見をいただきました。ありがとうございました。

キャラバン隊の方から「浄水場では機械でやるのですが、今日はピーカーで実験します。泥水に凝集剤を入れてかき混ぜるとどうなると思いますか？」と質問されて、子どもたちは元気に手を挙げて

- ・きれいになると思います。
- ・匂いが強くなると思います。
- ・色が薄くなると思います。
- ・濁りが下にたまると思います。

と答えていました。

いざ、凝集沈殿実験開始です。予想通り、みるみるきれいになる水を見て歓声をあげる子どもたち。

次は、ろ過実験です。砂利と砂を通して細かい汚れも取り除きます。キャラバン隊の方から「このお水飲んでいいですか？」と聞かれ「ダメ！ばい菌が残っている。」と答える子どもたち。「そうですね。塩素消毒をして飲めるようになります。」という説明を受けた後、感想を発表しました。

○東京ドーム150個分のダムということを知り、びっくりしました。

○1日に使う水の量の多さに驚きました。

確認テスト

- ☆お水をおいしくする⇒高度浄水処理
 - ☆災害給水システム⇒東京都に200か所以上
 - ☆夜中の水漏れ調査⇒音を聞く
- 全員合格して、認定証をいただきました。

水道キャラバン隊の方からのメッセージ

- ◇もっとおいしい水になるようにチャレンジしていきます。
- ◇水の大切さをみんなに伝えてほしい。
- ◇水道キャラバンパスポートを持って、水道局PR施設に行くと学ぶことができます。

